

## 国立大学法人新潟大学と連携協定を締結

アジア大気汚染研究センター（ACAP）は、平成30年3月19日（月）に、国立大学法人新潟大学と連携協定を締結しました。日本海側最大規模の総合大学である新潟大学との連携によって、東アジア地域の大気汚染問題の解決に向けた教育・研究及び人材育成の拠点を形成し、国際社会並びに我が国の地域社会に貢献することが期待されます。

また、この連携協定に基づき、同大学院自然科学研究科と教育研究に係る覚書を取り交わしました。平成30年度より自然科学研究科に連携講座「東アジア大気環境学コース」が設置され、ACAPの研究員が客員教授・客員准教授として、大学院生の教育と研究指導に直接関わることになります。

### ■ 連携協定締結式の様子 ■



新潟大学 高橋学長（左）、ACAP 坂本所長（右）

### ■ 教育研究に関する連携協力（連携大学院制度）覚書の取り交わし ■



新潟大学大学院自然科学研究科 田邊研究科長（左）、  
新潟大学 高橋学長（中央）、ACAP 坂本所長（右）